＜カリキュラムマップ（DP ポイント）＞

カリキュラムマップは、教育目標やDPで示した学生が身に付ける力と科目との関係を示したものです。ここでは、学修成果の可視化に用いられるDPポイントを示しています。各科目の目標は、修了時に身に付ける力と関係しており、関係付けの割り合いが異なっているので、履修科目を選択する際の参考にしてください。

								DP1【知識と理解力】		DP2【論理的思考力と表現力】		DP3【解決力と連携力】	
								健康・福祉に関する基盤となる知識を有し、人の生命と生活及び人を取り巻く環境について説明できる。		健康・福祉に関する地域の諸課題を新たに見出し、解決する方法を論理的に導くことができる。また、自らの思考や判断を的確に表現し、伝えることができる。		人権を尊重する倫理観に基づき、研究的視点を持って、健康・福祉に関する諸課題の解決に貢献できる。また、課題解決のために、地域社会の多様な人々と連携することができる。	
								1-1	1-2	2-1	2-2	3-1	3-2
								健康・福祉に関する基盤となる知識を有する	人の生命と生活及び人を取り巻く環境について説明できる	健康・福祉に関する地域の諸課題を新たに見出し、解決する方法を論理的に導くことができる	自らの思考や判断を的確に表現し、伝えることができる	人権を尊重する倫理観に基づき、研究的視点を持って、健康・福祉に関する諸課題の解決策を提案できる。	健康・福祉に関する諸課題解決のために、地域社会の多様な人々と連携することができる
区分1	区分2	科目名	必修	選択	学年	学期	卒業要件						
健康福祉学研究科博士前期課程	共通科	生命と生活の質特論	2		1	前	2	12	12	6	6	2	2
	基礎科目	健康福祉学特論	2		1	前	2	14	14	6	6	0	0
		健康福祉学特論演習	2		1	後	2	2	2	2	2	16	16
		健康福祉学研究法特論	2		1･2	前	2	14	14	6	6	0	0
		健康福祉学基礎特論Ⅰ		2	1･2	前							
		健康福祉学基礎特論Ⅱ		2	1･2	後							
		健康福祉学基礎特論Ⅲ		2	1･2	後							
	専門科目	生命･生活系専門特論Ⅰ		2	1･2	前							
		生命･生活系専門特論Ⅱ		2	1･2	後							
		生命･生活系専門特論Ⅲ		2	1･2	後							
		地域･社会系専門特論Ⅰ		2	1･2	前							
		地域･社会系専門特論Ⅱ		2	1･2	前							
		地域･社会系専門特論Ⅲ		2	1･2	後	14	42	42	56	56	42	42
		地域･社会系専門特論Ⅳ		2	1･2	後							
		実践･臨床系専門特論Ⅰ		2	1･2	前							
		実践･臨床系専門特論Ⅱ		2	1･2	前							
		実践･臨床系専門特論Ⅲ		2	1･2	前							
		実践･臨床系専門特論Ⅳ		2	1･2	後							
		実践･臨床系専門特論演習		2	1･2	後							
	特別研究	健康福祉学研究Ⅱ		2	1･2	前･後							
		健康福祉学研究Ⅲ		2	1･2	前･後							
		健康福祉学研究Ⅰ	8		1～2	通年	8	16	16	24	24	40	40
小計							30	100	100	100	100	100	100